

シンポジウム「高齢者と地域を考える」(ご案内)

香川環境保健福祉学会平成23年度研究会

高齢化社会の先進地である四国、香川には、将来の日本のモデルとなりうるシーズ(種)があるはず。研究会では高齢化と地域について、“持続可能性”、“地元学”、“無いもの探しから有るもの探しへ”、をキーワードに考えてみます。

主 催：香川環境保健福祉学会・香川大学医学部公衆衛生学

日 時：2011年12月17日(土曜日)14:00-16:00

場 所：香川大学幸町キャンパス 研究交流棟5階 研究者交流スペース

(高松市幸町1番1号 アクセスは次頁参照)

対 象：研究者、行政職員、学生、その他環境、保健、医療、福祉に興味のある方

参加費：無料

*日本公衆衛生学会認定専門家(認定研修会)

内 容：

1. 主催者挨拶 14:00-14:10
平尾智広(香川大学医学部公衆衛生学 教授)
2. シンポジウム「高齢者と地域を考える」 14:10-15:10
 - 1) 島民と学生が取り組む楽しく老いる島づくり
大西美智恵(香川大学医学部看護学科 教授)
 - 2) 戸建て団地におけるコミュニティづくり
合田加代子(香川県立保健医療大学看護学科 准教授)
 - 3) 川岡地区における高齢者をとりまく地域の人的資源について
黒川真由美(特別養護老人ホーム岡本荘 在宅課長)
 - 4) 他の先進地区の紹介～鹿児島県鹿屋市柳谷集落(やねだん)の取り組み～
藤川 愛(高松市保健所 副主幹)
3. 総合討論 15:20-16:00

<申し込み方法 >

別紙の参加申込書に記入のうえ、平成23年12月9日(金)までに香川大学医学部公衆衛生学事務室まで郵送またはFAXまたはE-mailでお申し込みください。

〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸1750-1香川大学医学部公衆衛生学

TEL: 087-891-2133 FAX: 087-891-2134

E-mail: koueisei@med.kagawa-u.ac.jp

<会場案内>

香川大学幸町キャンパス

研究交流棟 5階 研究者交流スペース

住所 〒760-8521 香川県高松市幸町 1-1
交通のご案内

JR線：高德線 昭和町駅下車 徒歩 5分

琴電：瓦町駅下車 徒歩 20分

バス：下笠井線 幸町下車 徒歩 5分
香西線 宮脇町下車 徒歩 3分



